

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2023年3月1日

事業所名:児童発達支援センター 天徳園

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

Table with 5 main columns: 区分, チェック項目, 事業所の現状評価, 保護者の方の評価, 評価を踏まえた改善内容・改善目標. It contains detailed evaluation data for various categories like environment, business improvement, and support provision.

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらかといえばいい	いい	工夫した点、改善点	はい	どちらかといえばいい	いい	わからない		保護者の方のご意見
適切な支援の提供(続き)	3	22	0	0	月に1度、保育士による個別とSTIによる個別を実施している。保育士の個別支援を月に1回、STの実施等個別の時間を定期的に取り入れている。また就学支援に繋げる為、状況に応じて年長児童の集団個別や集団活動の場面を設けている。						
	4	22	0	0	支援計画の説明やモニタリングの説明を行う中で、保護者からの思いを聞き園と家庭で統一した関わりを行うことを伝え、計画に沿った支援の実施をしている。支援計画を元にクラス内で担当児童について話し合いをその都度行い、目標達成に向けてクラス職員全体で担当支援員の意向を確認して課題に取りかかるようにしている。	95.5%	0.0%	0.0%	4.5%	・子どもが飽きないように色々な活動を組み合わせて行っている。 ・個別の時間などが毎月ではなくコロナで中止することがしばしばあり、予定より少なくなっていると思う。 ・運動面の達成は中々難しい。	臨時休園等でご迷惑をお掛け致しました。
	5	20	2	0	毎月クラス内で意見を出し合って活動を決めている。また季節感を味わうことも大切にしている。その都度目標に向けての本児の様子をクラスで課題を提示しながらそれらの解決策を出している。						
	6	22	0	0	季節感が感じられるもの、運動、音楽、ルール、言語などがバランスよく取り入れられるよう意識している。季節ならではの遊びを意識している。	93.2%	0.0%	0.0%	6.8%	・子どもの特性に合わせて活動プログラムを考えてくれている。 ・毎日の活動が楽しみになるように色々な遊びをしてくれている。 ・家庭ではやりにくい遊びも多くてありがたい。 ・入園説明時の内容とは異なっており、通常がどうか分からないがグループ活動などが無い。	年度初めに予定していた活動や行事を実施できず申し訳ありません。できる限り通常運営ができるよう、感染対策も進めながら実施して参ります。
	7	15	7	0	長期休みの家庭での過ごし方について、園からアプローチをしていき、困り感などの聞き取りや活動の提示などをしていく必要がある。支援計画に書かれていることを元に定期的にクラス内で内容に沿った話し合いを行っている。						
	8	18	3	1	誰がどの子を中心として支援するかなど話して分担している。個別的な配慮をするために、役割を分担してクラス運営をしている。						
	9	14	7	1	パートや宿直など勤務体制が多岐にわたるため、直接話し合えることは少ないが、大事なことは情報共有するようにしている。支援方法について、疑問に思ったりしたら話しをしようという心がけている。園児に対しての声かけや接し方等を始め、職員間での意見をリーダーが取りまとめながら発信している。						
	10	22	0	0	児童発達支援計画書の支援目標に基づいた支援記録の記載をしている。また、家庭支援や体調不良にも記載している。児童発達支援計画にある7項目を月ごとに記録している。クラスリーダーが定期的にクラス内の職員の支援記録を確認している。						
	11	21	1	0	担当職員がモニタリング、支援計画の作成をし、児発管・園長の確認後、保護者に支援計画の説明を行っている。						
	関係機関との連携	1	22	0	0	相談支援計画書作成にあたるアセスメント、モニタリング等、情報共有を行っている。					
2		20	2	0	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施						
関係機関との連携(続き)	3	20	2	0	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備						
	4	22	0	0	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有						
	5	22	0	0	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供						
	6	21	1	0	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらかといえばいい	いい	工夫した点、改善点	はい	どちらかといえばいい	いい	わからない		保護者の方のご意見	
7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	11	9	2	感染防止対策のため今年度はほとんど実施できていない。	18.2%	15.9%	25.0%	40.9%	・感染予防が難しいと思うが、もう少し色々な園と交流が持てたら良いと思う。 ・コロナの状況で難しいことは理解しているが、就学に向けて積極的に行ってほしい。 ・コロナ禍で他園との交流はできずだった。	感染防止を最優先としておりますが、状況に応じて地域や移行先との交流を実施致します。	
	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	11	8	3	感染防止対策の為今年度は実施できていない。コロナ禍で現在は限られた行事しか保護者は参加していない。							
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	22	0	0	入園説明会時に説明している。また、年度初めに保護者総会にてその機会を再度設け説明をしている。	95.5%	4.5%	0.0%	0.0%	・支援内容が分かりやすく説明されている。 ・送り迎えの際にも話してくれる時があり嬉しい。 ・初めの内容とは色々な事が変わっている様に感じる。 ・利用料引き落とし予定日は明記してほしい。 ・おやつの写真もアプリ上で見れると良い。翌月のメニューは前月の最終日にはアップしてほしい。	おやつの写真掲載、献立についてはメールケアと検討致します。	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	22	0	0	面談またはZOOMを使用したオンラインで説明をしている。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・説明は十分時間をとってもらっている。 ・ZOOMにて丁寧に説明してくれるため分かりやすい。		
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレントトレーニング等の支援の実施	22	0	0	年間12回の保護者勉強会を実施。さまざまな視点から園職員による発達支援についての講義や専門分野の講師を招いている。	97.7%	0.0%	0.0%	2.3%	・月に一回あるおはなし会で勉強させてもらっているので助かる。 ・4回に分けたベアトレについてはよくわかった。県が実施しているものは休日開催が多く参加しにくい。 ・勉強会に参加できなくても、資料をもらえたり後日ZOOM配信で様子が見れてありがたい。 ・おはなし会などはよくある感じであった。少し負担に感じるほどでもあった。個別支援については、コロナもあり難しい感じがした。	おはなし会については、今後も適時実施していきながら情報提供と保護者との交流等を目的に実施していきます。無理せず参加を促して頂けたらと思います。	
保護者への説明責任・連携支援(続き)	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	22	0	0	定期的な電話連絡や毎日の連絡帳、個別療育のZOOM配信を通して保護者と情報共有している。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・連絡帳などは丁寧に書いて伝えてくれている。 ・子どもの日々の状況を細かく書いてくれたり、電話で様子を教えてくれる。 ・連絡帳が丁寧で毎日読むのが楽しい。		
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	22	0	0	施設長、児発管、相談支援専門員、クラス職員とチームになり、対応について検討しながら助言や家庭訪問にあたっている。場合によっては教材やツール等を作り、家庭での困り感に答えられるように配慮している。	97.7%	0.0%	0.0%	2.3%	・色々なアドバイスがもらえて助かる。 ・個別支援の際にZOOMで相談をしている。 ・困った時や心配なことは電話をしたりバスの迎えの際に話すと、どの先生もアドバイスをたくさんしてくれる。 ・もう少し回数が多いと良い。	回数が少ないようでしたらいつでも遠慮なくご連絡を頂ければと思います。(担当:児発管・リーダー等)	
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	16	5	1	感染防止対策として今年度は実施できていない。	36.4%	25.0%	18.2%	20.5%	・コロナ禍で中々難しいなか、最大限の支援がされていると思う。 ・感染防止対策で仕方ないが、保護者同士関わる機会がなかった。 ・毎月のおはなし会だけでは、誰が誰の保護者が把握することができず、園へ行く機会があっても交流がない。 ・コロナでほぼ無かったため、知り合いになる機会はほぼゼロ。 ・コロナ禍で仕方ないが、親同士の交流ができずがましい。	おはなし会の後にangelcafeとして交流会の実施をしておりますが、ZOOM開催になり交流の場を設けることが難しい状況です。保護者さん同士での交流を目的としたおはなし会も今後は再度実施していきます。	
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	22	0	0	個々に応じて対応をさせていただいている。	77.3%	2.3%	4.5%	15.9%	・肘が抜けた時の病院受診など、早急な対応をしてくれている。 ・全て園長に聞いてみます、伝えますとの対応で、最終的には申し訳なくなり、納得する説明でなくても、もういいかとなる。 ・園バスの席は定期的に変わるのか？一番後ろの席は、万が一追突された時危険と感じる。	重要な内容については支援員のみ判断ではなく管理者へ報告、返答するようにしております。 バスの座席は原則固定していますが様々な理由で変更する場合があります。また、感染防止対策として座席は空があれば一人席にしておりますので、1番後ろの座席も使用しております。	
	8 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	22	0	0	毎日の連絡帳にて、実施報告のみではなく支援者の対応についても記載している。特に、就学前または新入園の保護者については家庭との連携を重要視している。	90.9%	4.5%	0.0%	4.5%	・連絡帳に活動内容など細かく記載しているため、子どもと話しやすい。 ・季節ごとに参観日があればよい。土日参観があれば父親も参観できる。 ・帰りの時の担当の先生によって偏りがある気がする。	直接参観の実施を縮小しているため、見えにくい部分もあると思います。動画配信にてご視聴して頂ければと思います。	
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	22	0	0	各クラスでの新聞を発行しており、写真を多く使用し子どもの様子を伝えている。月に1回、園での様子を動画配信し、情報の共有に努めている。	97.7%	0.0%	0.0%	2.3%	・写真が多く活動が分かりやすい。 ・毎月公報でクラス活動の写真などはよく見ている。 ・YouTubeやクラスだよりで子どもの活動を知ることができる。 ・毎月楽しみにしている。写真の画質が上がるとよいと思う。 ・行事予定はもう少し早めに教えてほしい。 ・スナップスナップの写真販売で、カテゴリーやクラスごとに掲載してもらえると見やすい。	新聞は現時点の印刷環境では最高画質になります。ご了承下さい。 行事予定はできる限り早くお伝え致します。 写真販売は見やすいように配慮致します。	
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	22	0	0	入園時に個人情報に関する説明と同意を行う。また、個人情報の公開が必要な際には、その都度同意書を作成し、記入をお願いしている。	90.9%	0.0%	0.0%	9.1%			
	非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	22	0	0	BCP計画の作成など、現状に合わせて対応マニュアルの更新をしている。各緊急対応の必要なお子さんについては個別のマニュアルを作成して保護者に確認を取っている。	84.1%	4.5%	4.5%	6.8%	・入園時に説明があった気がする。 ・コロナの状況が変化することで対応も常時異なり、今どうすれば良いかがあまり伝わってこない。	状況が日々変化しているため、その都度マックメールまたは紙面にてお知らせしております。ご不明な点があれば遠慮なく天使園へご連絡ください。
		2 非常災害の発生に備えた、定期的避難訓練、救出その他必要な訓練の実施	22	0	0	月に1回の避難訓練にて、地震・火災・水害・防犯等に対する訓練を実施。	93.2%	0.0%	0.0%	6.8%	・MACメールや紙面で分かりやすくされていると思う。 ・定期的に行事予定の組み込まれているので慣れてくると良いと思う。 ・運動会後に引き渡し訓練があった。	
		3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	22	0	0	職員会にて虐待防止研修の実施並びに権利擁護についての研修を行い子どもへの適切な対応について周知をしている。また、支援者に支援対応アンケートを実施し、自己を振り返る機会を設けている。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらかといえばいい	いい	はい	どちらかといえばいい	いい	わからない		
非常時等の対応 (続き)	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	21	1	0	該当する児童については、支援計画書への記載、保護者への説明と同意、支援記録への記載を行っている。					
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づき適切な対応	22	0	0	入園時に必ず医師の指示書を提出してもらい、食事についての面談を年1回栄養士、児発管、保護者で行う。					
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	22	0	0	書類の作成と掲示をするとともに支援記録への記載をして職員へ周知をしている。					
	子どもは通所を楽しみにしているか				90.9%	4.5%	0.0%	4.5%	<ul style="list-style-type: none"> 毎日とても楽しみにしている。 休みの日は「天使園ない？」と聞く程楽しみにしている。 行き渋りがあり本人にとってどういう状況か分からない。 現在イヤイヤがひどく、朝行かないと言いついで家を出るのも困難。バスに乗るのに時間がかかり楽しみかどうか分からない。帰宅後園は楽しかったという声もあり判断できない。 明日は何をするのか、楽しみにしている。 	ご家庭での課題がある場合は遠慮なく連絡をお願いします。一緒に内容を検討して対応致します。まずはご連絡をお願いします。
	事業所の支援に満足しているか				93.2%	4.5%	0.0%	2.3%	<ul style="list-style-type: none"> 満足している。 安心して子どもを預けられる。我が子に沿った支援をしてもらい本当にありがたい。 園長先生をはじめ、先生方との信頼関係が築けており、保護者として安心して子どもを預けられる。 園で過ごしている写真を見ると、とても楽しそうにしている。先生にも優しくしてもらっている。ゆっくりではあるが成長も感じられ、とても満足している。 バスの遅延メール、帰りの便もしてほしい。 バスにGPSが付いていると便利。 保護者間交流がなく、ママ友ができない。 	一人でも多くの子もたちとご家族の方に満足して頂けるように、支援者全員がその目標に対して努めて参ります。今後もよろしくお願い致します。